

岡山大学病院内で働いている医療関係者の方へ

—「新型コロナウイルス感染症患者の院内隔離解除をめぐる無記名アンケート調査」へご協力の
お願い—

研究機関名・研究機関長

岡山大学病院 金澤 右

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 研究科長 大塚 愛二

研究責任者 岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科

瀬戸内（まるがめ）総合診療医学講座 准教授 萩谷 英大

研究分担者

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻 総合社会医科学講座 総合内科学分野
教授 大塚 文男

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻 総合社会医科学講座 総合内科学分野
講師 小比賀 美香子

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 社会環境生命科学専攻 総合社会医科学講座 総合内科学分野
講師 長谷川 功

岡山大学病院 総合内科・総合診療科

助教 徳増 一樹

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

2019年末、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が新興感染症として出現し、世界的な大流行を起こしています。岡山大学病院は軽症～重症のCOVID-19患者を診療する医療機関として2020年3月より患者受け入れをしてきました。陽性者に対する感染対策を徹底する傍ら、感染対策の隔離解除基準を設定し、一定の条件を満たした患者は一般病床での継続診療をする方向を模索していましたが、その中で、院内隔離解除基準を設定することのメリット・デメリット等、様々な意見が飛び交い、收拾がつかない状況が続いたため、無記名アンケートを実施して意見を回収させていただきました。

本研究ではアンケート結果を量的・質的に解析し、今後の感染症パンデミックに備えるための参考データとすることを目的といたします。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

研究成果により、将来的に再度訪れる感染症パンデミック対策の一助となることが期待される。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021年1月時点で岡山大学病院に勤務する医療関係者（事務員含む）の内、アンケートにご回答いただいた方（150名）を対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2021年12月31日

3) 研究方法

【量的評価】回収したアンケート調査を量的に解析します。

【質的評価】アンケート調査で得られた自由記載文章を質的に解析します。

4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用しません。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 1) 基本情報：職種、職業従事年数
- 2) 診療状況・環境
- 3) 院内隔離解除基準に対する考え方

5) 外部への試料・情報の提供

本研究で得られたデータ・情報を将来的な研究に用いる際には、改めて倫理審査委員会に提出して、承認を得た上で実施いたします。

6) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院総合内科学内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した試料・情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

<問い合わせ・連絡先>

責任者：萩谷 英大

所属：岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 瀬戸内（まるがめ）総合診療医学講座

連絡先（平日：9時00分～17時00）：086-235-7342